

○プロフィール

1 世帯主の方のご職業について、該当するものに○印を記入してください。

類 型	回答欄	類 型	回答欄	類 型	回答欄
(1) 漁業		(6) 卸売・小売業		(11) 商工会職員	
(2) 林業		(7) サービス業		(12) 教諭	
(3) 建設業		(8) 公務員		(13) 団体職員	
(4) 製造業		(9) JA職員		(14) 会社員	
(5) 運輸・通信業		(10) JF職員		(15) その他 ()	

2 ご家族の構成について、該当する回答欄に人数を記入してください。

類 型	回答欄	類 型	回答欄	類 型	回答欄
(1) 小学生未満	人	(5) 19歳～29歳	人	(9) 60歳代	人
(2) 小学生	人	(6) 30歳代	人	(10) 70歳以上	人
(3) 中学生	人	(7) 40歳代	人	※（５）には高校を卒業しているがまだ 19歳になっていない家族も含む。	
(4) 高校生	人	(8) 50歳代	人		

I 牛乳・乳製品の消費について

1 乳製品の消費状況について伺います。該当する回答欄に○印を記入してください。

（１）ご家庭で牛乳をどのくらい飲んでいますか。

項 目	回答欄
① ほぼ毎日1L以上	
② 1週間に3、4L	
③ 1週間に1、2L	
④ それ以下	

（２）どのような牛乳を飲んでいますか。

項 目	回答欄	項 目	回答欄
① 特定の乳業メーカーの製品		④ 多少高くても好みの製品	
② 地元の製品		⑤ 特に決まっていない	
③ 特売など比較的安い製品		⑥ その他()	

（３）ご家庭で牛乳をどのように消費しますか。（複数回答可）

項 目	回答欄	項 目	回答欄
① 冷やして飲む		④ お菓子づくりに利用	
② 温めて飲む		⑤ ココア等の牛乳飲料を作る	
③ 料理に利用		⑥ その他()	

(4) ご家庭でチーズをどのように消費しますか。(複数回答可)

項 目	回答欄	項 目	回答欄
① おやつとして		④ お菓子づくりに利用	
② おつまみとして		⑤ その他()	
③ 料理に利用			

2 別海町は農業・農村の6次産業化を推進すべきであると考えています。基幹産業の振興や消費者ニーズといった観点から皆様のお考えを伺います。

※ 6次産業化: 農畜産物の生産(1次)だけでなく、加工(2次)や流通・販売(3次)も生産者が行うことで農畜産物の付加価値を高め、農業を活性化させようとする取組。(1次×2次×3次=6次)

(1) チーズの生産・販売について、ご自身のお考えに近いものに○印を記入してください。
(複数回答可)

項 目	回答欄
① 町ぐるみで積極的に推進すべき	
② 余裕のある農家が取り組みばよい	
③ 農家チーズに魅力を感じる	
④ お中元・お歳暮、お土産などの贈答品として利用したい	
⑤ 日常的に家庭で利用したい	
⑥ 第2次・第3次産業を担う事業者として、酪農の6次産業化に取り組みたい	
⑦ 6次産業化を進める必要はない	
⑧ その他 ()	

(2) 乳製品の商品開発について、ご自身のお考えに近いものに○印を記入してください。
(複数回答可)

項 目	回答欄
① 町ぐるみで積極的に商品開発を推進すべき	
② 1年間に1商品というように、定期的かつ継続的に商品を開発すべき	
③ 商品開発は、(株)べつかい乳業興社や大規模法人等が取り組みばよい	
④ 現在、別海町を代表する魅力的な乳製品はない	
⑤ 乳製品の新商品があれば、試しに購入する	
⑥ 商品開発に消費者のニーズが反映されていない	
⑦ 商品開発のアイデアを町民から広く募るべき	
⑧ 新商品のアイデアを持っている	
⑨ 商品開発に参加したい	
⑩ 商品開発を進める必要はない	
⑪ その他 ()	

3 別海町は牛乳や乳製品等の国産畜産物の消費拡大を推進しています。国産畜産物の消費拡大について、ご自身のお考えに近いものに○印をご記入ください。（複数回答可）

項 目	回答欄
(1) 畜産物はなるべく国産品を購入している	
(2) 国産畜産物を購入したいが、高価なため他のものになっている	
(3) 農家を応援する観点から、国産畜産物の消費を拡大すべき	
(4) 国産畜産物の方がおいしい	
(5) ポスター等の広報活動は、国産畜産物の消費拡大に直接的に結びつかない	
(6) 行政が率先して国産畜産物の消費拡大を推進すべき	
(7) 農家・農協が率先して国産畜産物の消費拡大を推進すべき	
(8) 国産畜産物の消費拡大を進める必要はない	
(9) その他()	

II 酪農・畜産業について

1 別海町では以下のような事項を町の農業の役割・課題として考えています。消費者あるいは町民として、この中で特に重要だと思うもの上位3つ以内に○印を記入してください。

項 目	回答欄
(1) おいしい製品の供給	
(2) 安価な製品の供給	
(3) 安全な食料の供給	
(4) 安定した生産量の維持	
(5) 飼料自給率の向上	
(6) 河川などへの負荷を軽減した自然環境保全型酪農の推進	
(7) 有機飼料の給与や動物医薬品の不使用など、有機農業の推進	
(8) 地域ブランドの確立	
(9) 産業人口の維持と地域雇用の創出	
(10) 農場周辺の環境や景観の向上	
(11) 生産地域や生産者など、生産履歴の提供	
(12) 生産者と消費者の交流など、顔の見える関係づくり	
(13) グリーンツーリズムや6次産業化などの先進的な取組	
(14) その他 ()	

※ グリーンツーリズム：都市住民が農山漁村に訪れてその土地の自然や文化、人との交流を楽しむといった過ごし方を奨励し地域振興を図る取組。

- 2 近年、農家戸数の減少や高齢化が深刻となっており、将来的には別海町全体で基幹産業を支える仕組みが必要になるのではないかと考えています。町内農業への参加について、ご自身のお考えに近いものに○印を記入してください。（複数回答可）

項 目	回答欄
(1) 農業で生計を立てるつもりはないが、パートタイムの仕事であれば従事したい	
(2) 農業で生計を立てるつもりはないが、農繁期の限られた期間であれば従事したい	
(3) 酪農ヘルパーとして継続的に活動したい	
(4) 牧草の収穫作業なら手伝える	
(5) 搾乳作業なら手伝える	
(6) 家畜ふん尿の処理作業なら手伝える	
(7) 農繁期の子守や送り迎え等の間接的な農業支援なら手伝える	
(8) どのような形であっても農業に従事することは考えていない	
(9) その他 ()	

Ⅲ 農村づくりについて

- 1 別海町の生活環境に対する取組について、優先すべきだと思うもの上位3つ以内に○印を記入してください。

項 目	回答欄
(1) トイレの水洗化など生活排水の整備	
(2) 町内を流れる河川など、公共水域の水質改善	
(3) 市街地や住宅周辺の家畜ふん尿臭の解消	
(4) 町内の森林・河川・沼などの自然・水辺環境の保全	
(5) 道路沿いの緑化や花壇の設置、農村公園の充実など潤いのある景観づくり	
(6) 農業用排水路沿いの植林など、環境や景観に配慮した施設の更新・保全管理	
(7) 都市と農村の交流のため、農業体験施設などの充実	
(8) 地域の伝統文化の伝承	
(9) 地域の開拓の歴史を伝える建造物などの保存	
(10) 地域活動を行うための集会・運動施設などの充実	
(11) 安心して暮らせる介護サービスや医療提供体制の充実など社会サービスの充実	
(12) 情報通信技術(IT)を活用するための環境整備	
(13) その他 ()	

2 別海町の人口は減少傾向が続いています。人口動向について、ご自身のお考えに近いものに○印を記入してください。

項 目	回答欄
(1) 新たな定住者の誘致など、積極的な地域人口の増加への取組が必要	
(2) 地域のコミュニティを維持するため、離農者が地域に残るなど地域人口の維持・確保が必要	
(3) 経済や社会の情勢から、人口減少は仕方がない	
(4) 特に地域の人口動向について問題視していない	
(5) その他 ()	

3 食品の安全確保という観点から、生産物だけでなく、生産する農場の環境に対しても関心が高まっているところです。

(1) 別海町内の農場周辺の環境や景観について、関心があるもの上位3つ以内に○印を記入してください。

項 目	回答欄
① 農場周辺の防風や景観形成等のための植林の状況	
② 農場周辺の雑草処理	
③ 農場の環境美化や景観(花壇整備など)	
④ 使われていない農業機械や車両	
⑤ 農場の案内看板	
⑥ 使われていない廃屋やサイロ等	
⑦ 農場周辺のにおい、スラリー散布時期の市街地のにおい	
⑧ 農場周辺の自然環境や水質	
⑨ 農場周辺の太陽光発電施設による農村景観の変化	
⑩ その他 ()	

(2) 生乳の生産環境について、関心があるもの上位3つ以内に○印を記入してください。

項 目	回答欄
① 牛の健康状態	
② 牛の運動程度(放牧など)	
③ 牛に給与している飼料の内容	
④ 牛舎の清潔さ	
⑤ 牛舎の排水の処理方法	
⑥ 家畜ふん尿の処理方法	
⑦ 牛の病気や害虫の発生状況	
⑧ その他 ()	

4 都市・農村交流は、地域間の互いの理解が深まるとともに、地域住民が地域の良さを再発見することができ、まちづくりに活かされることが期待されます。

(1) 別海町は、農漁業体験型観光や修学旅行の受け入れ等、町全体で都市・農村交流を推進すべきであると考えています。都市との交流について、ご自身のお考えに近いものへ○印を記入してください。(複数回答可)

項 目	回答欄
① 農家民宿など農業分野から積極的に交流を推進すべき	
② 修学旅行の受け入れなど学生間の交流を推進すべき	
③ 都市との交流は町民にとって刺激になると思う	
④ 機会があれば都市と交流してみたい	
⑤ 都市からの交流希望があればするべき(受動的)	
⑥ 都市との交流は不要	
⑦ その他 ()	

(2) 別海町の都市・農村交流の推進に向けて以下のような取組が考えられますが、各取組について、ご自身のお考えに近いものに○印を記入してください。

項 目	必要	どちらかといえ ば必要	不要
① 生産者と消費者が直接ふれあえる産地直売所などの「場」づくり			
② 交流活動・文化活動の中心となるリーダー育成など魅力ある「人」づくり			
③ 地域ブランドの創出や、地元農畜産物を使った魅力ある「食」づくり			
④ 別海町が有する魅力の再評価と、観光資源としてのPR活動の展開			
⑤ 観光客向け宿泊施設や娯楽施設の充実			
⑥ 都市・農村交流の基点となるグリーンツーリズム関連施設の整備			
⑦ 酪農体験など地域農業への理解を深める取組の推進			
⑧ 豊かな自然環境の保全・再生や美しい農村景観づくり			
⑨ 教育や医療、介護の場としての農山漁村の可能性を創出			
⑩ 開拓・入植期から残されている歴史的・文化的な景観や施設の保全			
⑪ 情報通信基盤等の整備による情報化社会への対応の強化			
⑫ その他 ()			

Ⅳ 農村づくりの将来方向について

- 1 魅力ある農村づくりに向け、別海町として目指すべきだと思う事項について、上位3つ以内に○印を記入してください。

項 目	回答欄
(1) 農産加工や直売、地域ブランドの創出などの農業に関する経済活動の展開、農業を核とした観光産業と連携した交流産業など 《地域資源を活用し、経済が活性化している農村づくり》	
(2) 豊かな自然や広大な居住空間など農村が持つ「ゆとり」に加え、情報通信基盤や医療体制が整備された 《快適で安心な暮らしが実現されている農村づくり》	
(3) 豊かな自然、美しい農村景観、伝統文化、地域の歴史や食文化を活かした 《地域住民だけでなく都市住民にも魅力ある農村づくり》	
(4) 農地や農業施設、排水処理施設など、地域資源を適切に保全管理し、安定した生産活動を確保するなど 《農業生産基盤を維持し安心して継承できる農村づくり》	
(5) 農業体験を受け入れるグリーンツーリズムや、教育の場としての農村の活用など 《都市との交流や情報発信が活発で開放的な農村づくり》	
(6) 地域内の雇用と所得を確保し、若者や子供が将来にわたって定住できる地域社会を実現するとともに、積極的に移住を受け入れるなど 《人口の減少を抑え、集落の維持や再生を図る農村づくり》	
(7) 若者からお年寄りまで多様な個性を尊重し、住民同士の交流が盛んで住民が主体となってまちづくりに参画するなど 《住民が地域に誇りを持ち、生き活きと暮らせる農村づくり》	
(8) 太陽光やバイオマスなど再生可能エネルギーの地域内利活用の拡大、地域循環システムの構築など 《自然との共生や、環境との調和を目指した農村づくり》	
(9) その他 ()	

※ バイオマス:生物由来の資源のこと。主なものとして肉・骨等の食品廃材や家畜ふん尿などの廃棄系バイオマス、間伐材や稲わらなどの未利用バイオマスがある。

- 2 よりよいまちづくりを進めるために行政に期待する役割について、上位3つ以内に○印を記入してください。

項 目	回答欄
(1) 先進事例や国・道・町の政策メニューなどの情報提供	
(2) 申請手続や事業実施方法などの相談窓口	
(3) 住民によるまちづくりを推進する環境づくり	
(4) 地域間、農業・商業・工業間、企業・研究機関・行政間などの連絡調整	
(5) 産業後継者・担い手対策、文化の継承、観光などまちづくり事業に関する分野別の具体的な提案	
(6) 6次産業化、再生可能エネルギーの推進などのモデル事業の実施	
(7) 今後のまちづくり計画の提示と、町主導での実行	
(8) その他 ()	

V 今までの取組と今後の取組について

令和3年から令和7年までの5年間の取組状況を評価するとともに、別海町で満足度の高い生活を送るために、今後5年間で重点的に取り組むべきだと思う事項について、ご自身のお考えに近いものに○印を記入してください。

1 農村づくり（生活環境・景観形成）、消費者や他産業等との連携や交流

項 目	R3年～R7年の 取組評価			今後の取組方向		
	前進 した	変化 なし	後退 した	強化 すべき	現状 どおり	縮小 すべき
(1)農場周りの景観や計画的な レイアウトによる農場の整備						
(2)トイレの水洗化や花壇の整備など 農村生活の環境整備						
(3)グリーンツーリズム・酪農教育 ファームなど都市・農村交流の促進						
(4)消費者への情報発信や結びつきの 強化						
(5)農家チーズなど農畜産物の加工 ・販売の推進						
(6)農家レストランなど農村女性の 起業化の推進						
(7)酪農・畜産物の地産地消の推進						
(8)水産業・観光業など他産業との 連携と相互理解の促進						
(8)その他 ()						

最後に、ご意見等がございましたらご記入ください。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。